独立創立会員(日比谷・山水楼)　写真提供:山内滋夫氏

「独立展」1930年創立から現在

独立美術協会は、1930年11月1日に設立されました。
創立会員は、清水登之、鈴木保徳、川口軌外、小島善太郎、児島善三郎、中山巍、鈴木亜夫、里見勝蔵、高畠達四郎、林重義、伊藤廉、林武、福沢一郎、三岸好太郎らで平均年齢35歳という若き気鋭の画家たちでした。
翌年1月には東京府美術館で「第1回独立展」が開催されました。
続いて野口弥太郎、須田國太郎、小林和作、海老原喜之助、鳥海青児らが会員として迎えられ、これらの先達に影響を受けた若い画家たちによって「独立展」は熱狂的に支持されました。こうして近代美術史に輝く画家集団として確固たる地位を築きあげました。

その後も、画壇の芥川賞といわれた安井賞展への入賞や昭和会展、安田火災美術財団奨励賞等の様々なコンクールや芸術賞での受賞、文化庁在外研修員に選出されるなどの所属画家たちの活躍を例に挙げるまでもなく、現在の洋画壇で中心的な活動を続けている多くの有力な画家を輩出し、才能あふれる作家が登場し続けています。
また、毎年6月を中心に銀座界隈の画廊で独立展出品者の展覧会が頻繁に開催され、美術界の話題になっています。

近年の「独立展」会場では具象や抽象というジャンルや概念にとらわれない作品群、写実的な傾向の作品や立体的な要素を取り入れた抽象・具象の作品、またコンピュータグラフィックスを利用した作品など、現代の絵画表現の多様さと共に自由・独創の熱気にあふれた作品群が展示されています。

「独立展」は、こうした新しく生まれようとする優れた才能には時を選ばず勇気を持って評価と栄誉を称えています。
審査は独立美術協会の全会員により公正かつ厳正に行われ、「審査することは、同時に審査されること」という自覚をもって運営し現在に至ります。
今も創立時の精神を引き継ぎ、自由・公平で、温かい連帯感をもって、会員と前途有望な準会員、会友、出品者により毎年10月に国立新美術館で「独立展」を開催しています。

第88回独立展 受賞式

DOKURITSU EXHIBITION

第89回 独立展

作品募集

2022
10|19(水)−31(月)

10:00AM−6:00PM 25日(火)は休館日。
最終日31日(月)は3:00PM閉会。
入場は閉会時間の30分前まで。
学生、生徒、障害者と介護者、70歳以上の方は入場無料。

搬入日時／2022年10月6日(木)・7日(金)
10:30AM−4:30PM

搬入場所／国立新美術館
〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2

応募作品／絵画作品**2点**まで。
130号F型以下(※)を2点出品可・縦横自由
(※壁面194×162cm又は162×194cmに収まるサイズ)

出 品 料／1点出品 15,000円、2点出品 20,000円。
(学生は1点出品7,000円、2点出品10,000円。)

出品要項／【郵送をご希望の方】
84円切手を同封し、独立美術協会に郵便でお申し込み下さい。
【PCをご利用の方】
独立展ホームページの出品規程をご覧になり、搬入目録をダウンロードし、A4サイズの白い紙にプリントしてご利用下さい。

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、予告なく中止・変更される場合があります。
最新情報は独立展ホームページ等でご確認ください。

独立美術協会　**http://www.dokuritsuten.com**
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-13-8 山崎ビル507
TEL.03-3490-5881　FAX.03-6420-0026
E-mail:dokuritsu@ceres.ocn.ne.jp

第88回独立展会場

公募

搬入
10|6・7

第89回 独立展

独立で輝いてみませんか

2022
10|19(水)−31(月)

東京・六本木 国立新美術館
The National Art Center,Tokyo